

品質保証研究会 第 137 回幹事会 議事録案

'11 - 5 - 27

1. 日 時 '11年5月19日(木) 15:00 ~ 17:20
2. 場 所 清水建設株式会社 本社 1420 応接室
3. 出席者 田中(委任; 奈良、武田)、神田、石橋、小嶋 今村、三角、中村、岡澤、矢作、石川(記)
(順不同敬称略)
4. 議 題 第 136 回幹事会議事録確認
第 21 回通常総会議案審議および開催準備
20 年誌発刊前確認
QASGニュース執筆計画
その他
5. 配布資料 1) 品質保証研究会 第 136 回幹事会議事録(案) [田中]
(幹 137-) 2) 第 1 号議案 - 1 第 2 号議案 - 1 [小嶋]
3) 第 1 号議案 - 2 - 1 第 1 号議案 - 2 - 2 [中村]
4) 第 2 号議案 - 2 [中村]
5) 第 3 号議案 [石川]
6) 第 4 号議案 [石川]
7) 品質保証研究会・会員名簿(確認用) [田中]
8) 品質保証研究会活動のあゆみ [小嶋]
9) QASGニュース73 号 [小嶋]
10) 第 38 回講演会報告 [矢作]
11) 著作権の制限[編集] [岡澤]
12) 第 21 回 総会に向けてのスケジュール等(予定) [田中]
13) 品質保証研究会 第 21 回通常総会 [田中]
14) 議事進行シナリオ(案) [田中]
15) 第 21 回 通常総会 開催のご案内 [田中]
16) 20 年のあゆみ 配付と解説 [田中]
17) 日食写真使用の件 [中村]
18) 品質保証研究会・入会申込書 [岡澤]
19) 確認書(案) [岡澤]

6. 議事概要

6.1 資料(幹 137-1)に基づき、第 134 回幹事会議事録(案)の内容を確認し、承認した。

1) 本会住所については、渡邊監事により原安協気付とすることで調整いただき、先方の了解が得られたことが岡澤幹事から報告された。

別途確認書(資料; 幹 137-19)を取り交わす必要があるかどうか先方に確認することにした。

議事録作成者追記; 原安協とは確認書は不要となった。

6.2 第 21 回通常総会議案について、全幹事出席で下記の通り満場一致で確認し、総会に議案提示することにした。

1) 資料(幹 137-2)に基づき、平成 22 年度の活動結果および平成 23 年度活動計画の内容を確認した。

・平成 22 年度の活動結果の内、

- QASGニュース第 73 号は 5 月発行予定であるが、平成 22 年度事業として外すことを確認した。

- 第 1 グループ研究会活動回数については、武田リーダーに再確認することにした。

- 表 2 の定例研究会・第 1 グループは、平成 22 年度分に入れ替えることが確認された。

- 表 1 の第 1 グループ実績は武田リーダーに再確認することにした。

・平成 23 年度活動計画の内、

- 1. (1) 4 点目は、「・・・20 年誌を配付する。」と修正する。

-1. (2)は、「…関わっていることを考慮して、今年度上期の講演会、見学会、研究活動は計画しない
する。」と修正する。

-表1の第138回幹事会は、住所変更手続きを円滑に進めるため、総会後に開催することにした。

-備考(5)は平成23年度に修正する。

-以下のとおり担当を変更することにした。

第39回講演会；神田副会長→三角幹事(総会後の特別講演を延期したものであり、企画段階からご
担当いただいているため)

QASGニュース第76号；矢作監事→今村幹事(分担平準化のため)

2)資料(幹137-3)に基づき、平成22年度収支計算書を確認した。

3)資料(幹137-4)に基づき、平成23年度収支予算書を確認し、講演会・見学会を1回とする計画に対応し
て予算を修正することにした。

4)資料(幹137-5)に基づき、会則改定内容(住所変更の件)を確認した。

5)資料(幹137-6)に基づき、平成23～25年度顧問専任の件を確認した。

・提案理由を「平成22年度で宅間顧問の3年間の任期が満了致しました。…」に修正することにした。

6)資料(幹137-7)に基づき、会員名簿を確認した。

・清川会員および氏田会員を特別会員とすることについて、三角第2グループから推挙があり、承認
した。

・宅間顧問の所属(原産協会)の法人格については、現時点では「社団法人」のままであるとの報告があっ
た。

・名簿修正が必要な場合は、田中副会長へ連絡することにした。

7)資料(幹137-8)に基づき、「品質保証研究会活動のあゆみ」を確認した。

6.3 資料(幹137-9、10)に基づき、QASGニュース第73号の編集状況を確認した。

・会員の声は原稿提出済であることが確認された。

・故黒田先生の所属を「日本ヒューマンファクター研究所」に修正することを確認した。

・編集後記は、実名でよいというコメントがあった。

・は「第38回講演会報告」に修正し、中西先生に確認いただいた後にニュース原稿として確定する。

6.4 資料(幹137-11)に基づき、20年誌に掲載予定の講演会資料(パワーポイント原稿)の扱いを確認した。

1)印刷・北(編集)不可とする。

2)設定が難しい場合は、20年誌へは掲載しない。

6.5 第21回通常総会準備状況を確認した。

1)資料(幹137-12)に基づき、第21回通常総会準備状況および担当を確認した。

・総会資料は、小嶋幹事が印刷依頼することにした。

各資料は、作成担当が総会1週間前までにPDF化して小嶋幹事へ送付することを確認した。

・総会資料用封筒は石川幹事が調達することにした。

・議事次第はプロジェクタで映写し、名札は作成せず、たらしも省略することにした。

2)資料(幹137-13、14)に基づき、第21回通常総会の議事次第と進行シナリオを確認した。

3)資料(幹137-15)に基づき、第21回通常総会開催案内を確認した。

・案内文の2～5行目は削除する。

・案内文の4行目は諸般の事情により総会後の活動報告・特別講演は実施しない旨の内容に修正する。

・案内および出欠通知は原則としてメールを用いることとし、それに合わせて案内文の5.を修正するに
した。

6.6 資料(幹137-16、17)に基づき、20周年誌の内容を確認した。

1)最終原稿を5/25(水)までに田中副会長へ提出する。

2)CDに「非売品」であることを明記する。

3)日食写真の使用許諾があったことを確認した。

6.7 資料(幹 137-18)に基づき、平川様の入会(松本会員からの名義変更)が承認された。

7. 今後の予定

- ・次回幹事会；6月14日(火) 第21回通常総会終了後
(総会議事録を確認する)

以上